

## 令和6年度第1回鹿児島市文化芸術推進会議 会議概要

### 【開催日時】

令和6年9月30日（月） 10:00～12:00

### 【開催場所】

鹿児島市役所 別館3階 300会議室

### 【出席者】

○委員 12名

丸田会長、石田副会長、有村委員、水流委員、徳田委員、奈良迫委員、花柳委員、浜本委員、原委員、原田委員、宮崎委員、吉村委員

○鹿児島市

事務局（文化振興課長ほか職員）

### 【会次第】

1 開 会

2 議 事

・委員紹介及び会長・副会長選出

・鹿児島市文化芸術推進基本計画関連事業（5年度実績・6年度予定）

3 その他

4 閉 会

## 【会議の内容】

### 1 開会

### 2 議事

- ・ 委員紹介及び会長・副会長選出
- ・ 鹿児島市文化芸術推進基本計画関連事業（5年度実績・6年度予定）

事務局から鹿児島市文化芸術推進基本計画関連事業（5年度実績・6年度予定）を説明した後、3グループにわかれ、その各事業の取組内容などについて、意見交換をおこなった。

#### （主な意見）

- ・ 文化芸術活動を持続可能なものとするため、国や自治体の補助金等の継続性も大事であるし、演者側も活動が継続できるよう、5年後の目標や姿を見据えながら活動することが大事である。
- ・ 広報や情報発信の仕方が重要である。情報発信の方法も多岐にわたっているため、一元化したほうが良い。
- ・ 各事業の課題の可視化を行い、効果的な改善策につなげる。また、事業間の連携も重要である。
- ・ 可能であれば、学校教育と文化芸術活動の連携をすべきではないか。
- ・ 学校の先生たちの生の声も聞いてみたい。
- ・ 鑑賞と発表の機会を提供できる場所の整備が必要。
- ・ 旧五町の伝統芸能の存続のために、年1回でも発表の機会を設けてはどうか。まちなか文化彩でふるさと芸能祭も行うようだが、第53回とあるのに、全然知られていない。広報の仕方も課題である。
- ・ 補助金の内容など、他県の取組等も参考にしてはどうか。
- ・ 演劇等の公演の際、ろう学校や特別支援学校向けにタブレット端末や副音声機器を導入していただけたら有り難い。
- ・ 発表の場の変更やイベントの廃止など、継続できなかった事業の課題は何だったのか、各事業の課題や問題点をもっと知りたい。

### 3 その他

特になし

### 4 閉会